

## 「都市像」

**(案)「ひと」「ゆき」「みどり」の織りなす輝きが、豊かな暮らしと新たな価値を創る、持続可能な世界都市・さっぽろ** (出典:第3回審議会新案①)

※第3回審議会でのご意見

- 「ひと」「ゆき」「みどり」と、平仮名で始まっている言葉が非常に目を引き、記憶にも残る。
- 四季がはっきりしていること、大都市でありながら自然が豊かである特徴を捉え、「ゆき」と「みどり」を平仮名で、さらに「ひと」が入って、「織りなす輝きが」というのはすごく粋な表現。
- 「ひと」が一番先に来て、なおかつ、「ゆき」と「みどり」という札幌の特徴があって、それが「織りなす」というのは非常にインパクトがある。
- IT化が進んできているが、これからの時代にも必要なものは人間であって、まちをみんなが住みやすい優しい環境にするために、「ひと」という言葉は重要。
- 子どもたちや高齢の方には、「ひと」「ゆき」「みどり」という方が覚えやすい、なじみやすい。
- 札幌市民憲章とも響き合う。
- 「ゆき」は「みどり」とセットにするとポジティブなイメージで捉えられる。
- 市民一人一人がいろいろな意味での新しい価値をつくっていくということが、素敵である。
- 新たな価値をつくる、積極的に新しいものをつくり出していこう、挑戦をしていこうというニュアンスがある。
- ポジティブな面を強調しすぎず、配慮ができています。
- ▲もう少し能動的でも良い。
- 人と自然のハーモニーが感じられて、札幌の都市の特性がうまく出ている。
- 全体が札幌らしさをよく表している。とても美しいイメージが頭に浮かぶ。
- 「持続可能な」という、世界の中の一員ということを象徴する言葉はあった方が良い。
- ▲世界都市を英語にしたときにどうなるのかが浮かばない (Oworld leading city なら理解できる)
- ▲「持続可能な世界都市・さっぽろ」とまとめるのは平易な印象。決意を示す意味でも気候変動への取組や脱炭素ということを前に出したらどうか。

※織りなす:糸を織り上げて、美しく立派な織物を作ること。比喩的に、複数の細かい要素を組み合わせることによって優れた全体像を成すさま。※世界都市 (定義の一例):国内の若者等を含む、世界の人々を引き付ける魅力的な都市 (世界経済をリード、教育環境が充実、文化的な中心地、国際的なハブ、質の高い生活等) ⇔国際都市 (定義の一例):世界各国の人々の居留・往来などが多い都市

(参考) 第3回新案からの修正案 ※下線は修正部分

**1 「ひと」「ゆき」「みどり」の織りなす輝きが、豊かな暮らしを創り、新たな価値の創造に向けて挑戦する、持続可能な世界都市・さっぽろ** (出典:第3回審議会新案①から、「挑戦的」「能動的」要素を高めたもの)

**2 誰もがつながり、支え合って、生き生きと活躍し、新たな価値の創造に向けて挑戦できる、「みどり」と「ゆき」の世界都市・さっぽろ** (出典:第3回審議会新案③(「誰もが」と市民を主語にし、「活躍できる」、「挑戦できる」と能動的に表現したもの)の、「みどり」と「ゆき」を四季の順にしたもの)

※第3回審議会でのご意見

- 「誰もが」という表現で、市民が主役であるということが前面に出ている。
- 市民が自分らしく暮らせるまち、誰一人孤立しないまちを表す言葉として「誰もが」はあった方が良い。
- つながりがなくなることで生活に色々と支障が出てきている現状。人と人がつながり、それで安心・安全に、あるいは、いろいろな地域が生まれてくると思うので、「誰もがつながり、支え合って」が良い。
- ▲「つながる」はポジティブなことだけではない。どういう人とどうつながるかをデザインすることが重要。
- ▲「つながり」や「支え合って」というのはどちらかというところ保守的。
- ウェルネスの表現は、「豊かな暮らし」よりも、「生き生きと活躍し」のほうがより前向きで力強いワード。
- 「活躍し」や「挑戦できる」という言葉の強さ、積極性が良い。
- 新たな産業に向かって挑戦する、若い人たちが起業するというイメージがあって良い。
- 「創造」と「挑戦」はぜひ入れたい。
- ▲「生き生きと活躍し」というポジティブな面を強調しすぎることにも配慮が必要ではないか。
- ▲「できる」だと誰かがやってくれるという感じ。
- 「ゆき」は「みどり」とセットにするとポジティブなイメージで捉えられる。
- 「みどり」と「ゆき」にしたほうが札幌らしさを表現できる。季節の順番から夏、冬のほうが良い。
- 市民が活躍して、市民が主役であり、自然と調和した都市であるというニュアンスも出ている。

**3 誰もが多様性を認め合い、生き生きと活躍し、新たな価値の創造に向けて挑戦する、「ゆき」と「みどり」の世界都市・さっぽろ** (出典:第3回審議会新案③の、「つながり、支え合い」を「多様性を認め合い」、「挑戦できる」を「挑戦する」に変更し、「挑戦的」「能動的」要素を高めたもの。)

●第2回審議会での都市像に対するご意見 (一部を抜粋)

- ・札幌らしさを出し、市民の共感を呼び込める魅力ある書きぶりを期待する。
- ・雪の恵みも活かして暮らしていることについて、ポジティブな発信をすることが大切。
- ・強みの一つ「豊かな自然環境」と、それを支える都市としての姿勢を、さらに前景化して良いのでは。
- ・魅力については、自然に頼るだけでなく、市民が力強く地域を支えている事例はたくさんある。みんなで力を発揮していこうと思えるような内容が盛り込まれるとよい。